

エコアクション21

環境経営レポート

(No.17)

(2020.6 ~ 2021.5)

2021年6月



ジビル調査設計株式会社

www.zivil.co.jp



環境省
エコアクション21
認証番号 0000644

目 次

	PAGE
○ 組織の概要	1
○ 組織図	2
○ 環境経営方針	3
○ 環境経営目標と環境経営計画	4
○ 環境経営目標値と実績値	5
○ 環境目標の実績	6
○ 環境経営目標と環境経営計画の取組結果と評価	8
○ 代表者の見直しと今後の目標	10
○ 環境関連法規・条例その他への違反、訴訟等の有無	11

組織の概要

事業所名および代表者氏名

ジビル調査設計株式会社
代表取締役 毛利 茂則

所在地

本 社 〒910-0001 福井県福井市大願寺2丁目5番18号

※エコアクション21 認証登録の範囲は本社です。

環境管理責任者氏名および担当者連絡先

山本 由紀 E-mail : yamamoto@zivil.co.jp
伊藤 和恵 E-mail : ito@zivil.co.jp
笹岡 美千恵 E-mail : sasaoka@zivil.co.jp

事業内容

- ▼ 計画・保全設計
道路、橋梁、トンネル、法面、構造物等、水理解析、河川・砂防、河川・砂防構造物等、港湾、上下水道、消雪、電線地中化等
- ▼ 調査解析
測量全般、土地調査、土質・地質調査、物理探査各種試験・解析、土壌汚染対策指定調査、各種構造物調査（橋梁点検等）、建物外壁診断
- ▼ システム設計
地理情報（GIS）、空間情報（GPS）等

事業所の規模

- ▼ 延べ床面積 : 728.3 m² (鉄骨4階構造)
- ▼ 総従業員数 : 61人 (内、正社員 54人 パート社員 7人)
内、本社勤務 : 56人 (内、正社員 49人 パート社員 7人)

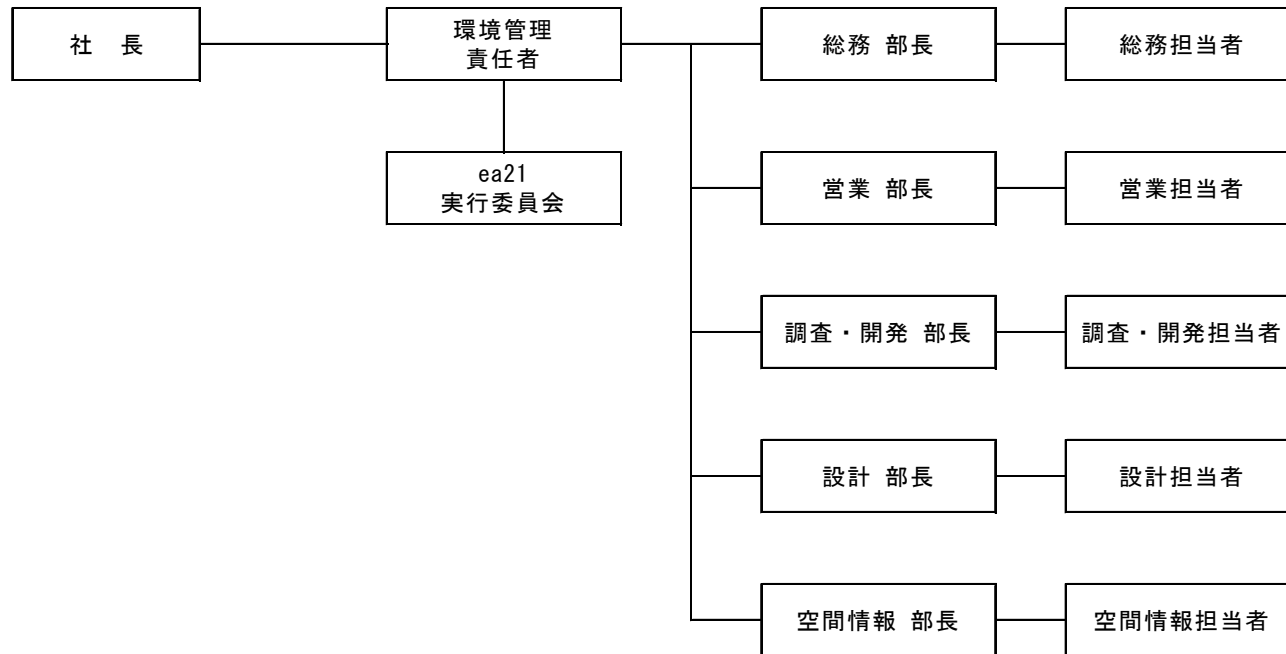
※ 2021年5月現在

当社における環境活動は2005年7月より開始しました。2021年6月にとりまとめる本レポートは「環境活動レポート No.17」として、2020年6月から2021年5月までの1年間の取組とその結果について報告します。

取組の成果を把握するために、各数値は前年度の値も合わせて示すものとします。それぞれの図、表に表す前年度および今年度の期間は以下のとおりとします。

前年度 : 2019年6月 ~ 2020年5月
今年度 : 2020年6月 ~ 2021年5月

組織図



項目	代表者	環境管理責任者	部長	環境管理担当者	全社員
環境方針の策定	◎				
環境目標の策定		◎	○		
環境活動計画の策定		◎	○	○	
環境への取組み					◎
取組み状況の確認・評価		◎	○	○	
全体の評価と見直し	◎				
環境活動レポートの作成		◎			
各段階における承認	◎				

環境経営方針

環境経営方針

当社は、土木・建築サービス業務として社会基盤の形成および保全に寄与する中で、地球環境保全への取り組み、循環型社会の実現が現在および未来への最重要課題であることを常に認識し、全社員一丸となり以下の活動を実施します。

1. 現状における環境への負荷を把握・分析し、重点課題を認識します。
2. 重点課題解決の一方法として、事業活動により発生する紙資源、水資源、二酸化炭素等の管理の適正化に努め、環境負荷の低減を目指します。
(例として、月2回のノーマイカーデーの継続と共にコロナ禍で生まれた在宅勤務及びWeb会議等によって発生する環境負荷低減効果に着目した事業活動推進)
3. 社会基盤の形成・保全に寄与する中で、顧客への環境に配慮した材料・工法の提案に努めます。
(例として、橋梁点検ロボットの活用推進等)
4. 環境関連法令、条例、その他規則を常に確認し遵守します。
5. 上記各項の取り組みを継続的に見直し、改善活動を推進します。
6. 全社員の環境活動に関する教育、啓発に努め、日常可能な環境活動を社外においてもより多く実践できる人材育成を推進します。

令和2年6月30日

ジビル調査設計株式会社

代表取締役 毛利 茂則

環境経営目標と環境経営計画

項目	環境経営目標 短期(1年)		環境経営目標 長期(5年)					環境経営計画
			【2019年】	【2020年】	【2021年】	【2022年】	【2023年】	
■CO2排出量の削減	ノーマイカーデーの促進		長期間の削減活動結果よりこれ以上の削減が見込めないため「電力削減手順書」「燃料削減手順書」を作成し維持活動とする					<ul style="list-style-type: none"> ・昼休み時間は消灯する(12:25~13:00) ・帰宅時には不要な照明は無いか確認する ・人のいない所はエアコンオフとする ・パソコン画面はオートスリープ機能を使って未使用5分程度で画面オフとする ・随時ノーマイカーデーを実施する ・離席時や残業時に不要な照明の消灯をする ・エアコンの設定温度は、居住場所に設置した温度計で管理し、クールビズ、ウォームビズを適用する ・コピー機等は省エネモードとする ・エコドライブを心掛ける ・残業時間の短縮
■廃棄物排出量の削減	総物資(紙類)投入量の削減に努める		長期間の削減活動結果よりこれ以上の削減が見込めないため「一般廃棄物削減手順書」を作成し維持活動とする					<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン画面上での印刷プレビューを活用し印刷ミスを減少させる ・非成果書類等はNアップ出力、裏紙の活用、両面コピーとし用紙の節約を図る ・利用可能なもの(梱包材等)は再利用する ・ごみの分別を徹底し、リサイクルすることによって廃棄物を少なくする
■水使用量の削減	水使用量の削減に努める		長期間の削減活動結果よりこれ以上の削減が見込めないため「水使用量削減手順書」を作成し維持活動とする					<ul style="list-style-type: none"> ・節水を心掛け、無駄遣いをしない ・水道使用量の確認をして漏水の有無を判断する
■自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善	総務・営業部	技術面も語れる営業マンの育成、営業活動を行う	各部署において1年毎に見直すこととする					・部署間での情報を共有し知識を増やしていく
	調査・開発部	環境にやさしい『橋梁点検支援ロボット視る・診る』の年間稼働日数100日	"					・効率的な利用を推進する
	設計部	月1回のノーマイカーデーを実施する	"					・業務量や進捗具合を確認し、効率的な業務を進める
	空間情報部	急斜面および海岸など、危険が伴う作業箇所空間情報技術を活用する	"					・情報提供や技術提案を行う

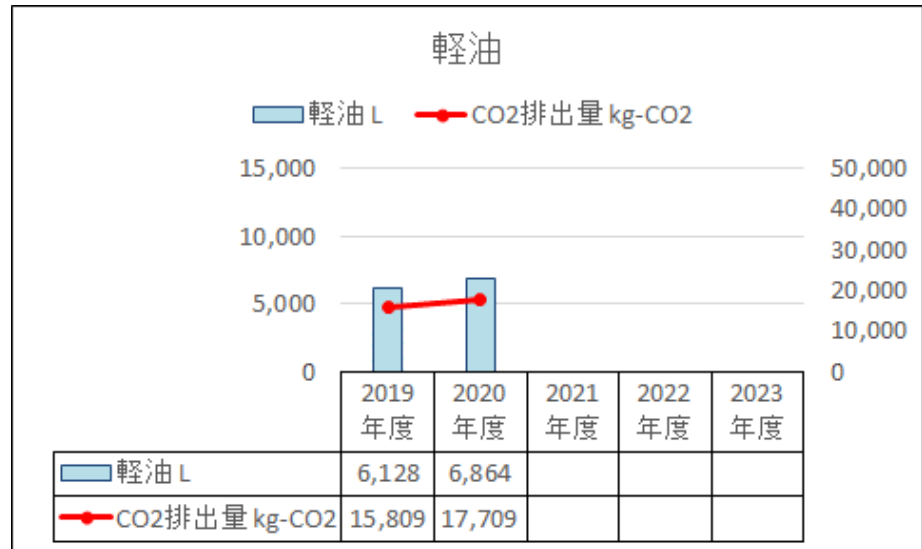
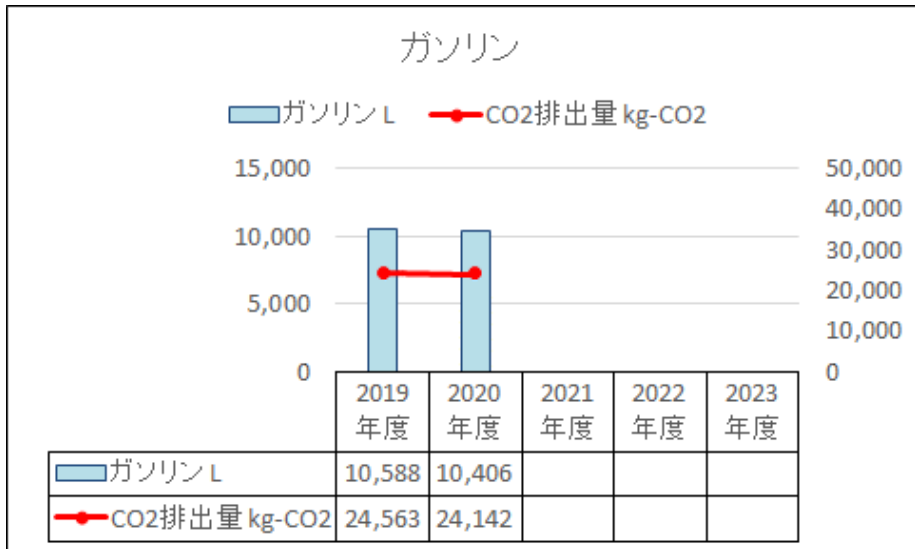
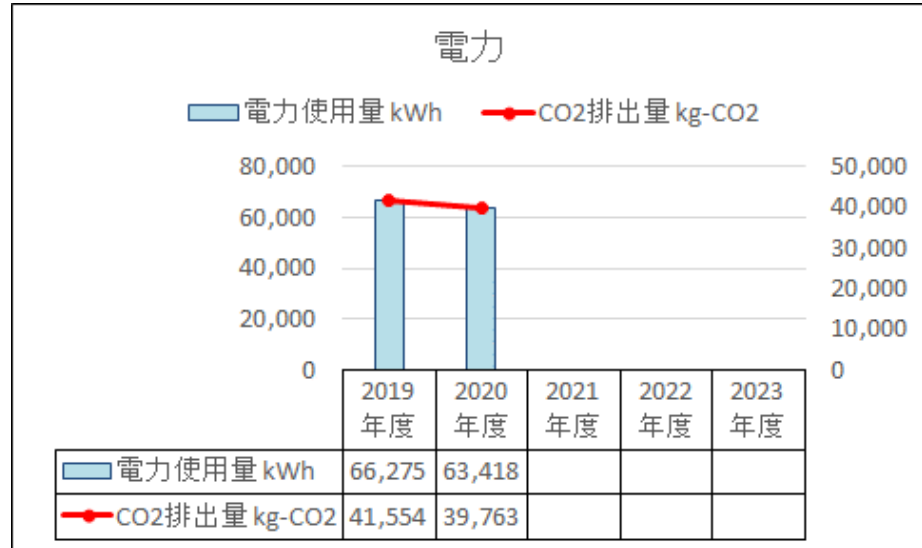
環境経営目標値と実績値

環境経営目標項目		目標値						
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
		基準年	前年比0.5%削減					
項目	単位	実績値						
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
CO2排出量/売上1万円当り		kg-CO2	1.62	1.39				
CO2排出量		kg-CO2	82,141	81,651				
		前年比	100%	99.4%				
電力使用量	kWh		66,275	63,418				
	前年比		100%	95.7%				
燃料	ガソリン	L	10,588	10,406				
	軽油	L	6,128	6,864				
		合計L	16,715	17,270				
		前年比	100%	103.3%				
液化石油ガス(LPG)		kg	71	12				
		前年比	100%	16.9%				
一般廃棄物排出量		kg	235	67				
		前年比	100%	28.5%				
水使用量		m3	644	332				
		前年比	常に節水に努める					

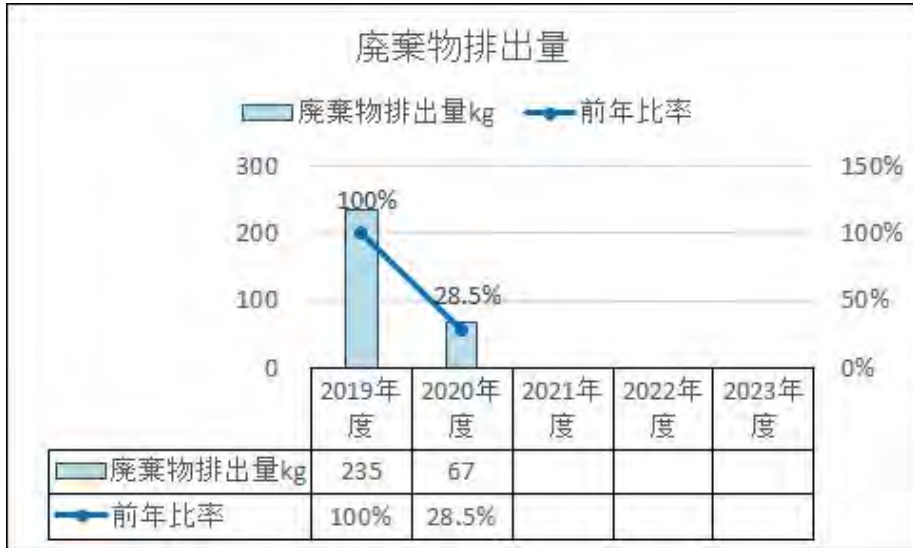
※ 電力使用量の二酸化炭素の排出係数は0.627kg-CO2/kWhを使用

※ 水使用量については、維持管理項目とする

環境目標の実績



環境目標の実績



- ・全体 CO2 排出量は、前年比 99.4%となり、目標としている「前年比 0.5%減」をクリアしました。
- ・廃棄物排出量、水使用量については、在宅勤務定着により事務所内における排出量が減ったことが、数値に大きく表れています。
- ・事務用紙使用量については、業務量にも比例するため数字変動の傾向は掴みにくですが、裏紙の活用など会社全体にエコ意識は浸透しています。
- ・全体的に、社内におけるエコ意識が継続できているため、今後も活動を継続していきます。

環境経営目標と環境経営計画の取組結果と評価

項目	環境経営目標 短期(1年)		達成状況	環境経営計画	評価	
■CO2排出量の削減	ノーマイカーデーの促進		月2回のノーマイカーデーの促進と、在宅勤務推奨などにより、前年度から0.6%の削減となった	○	・昼休み時間は消灯する(12:25~13:00)	○
					・帰宅時には不要な照明は無いか確認する	○
					・人のいない所はエアコンオフとする	○
					・パソコン画面はオートスリープ機能を使って未使用5分程度で画面オフとする	○
					・随時ノーマイカーデーを実施する	△
					・離席時や残業時に不要な照明の消灯をする	○
					・エアコンの設定温度は、居住場所に設置した温度計で管理し、クールビズ、ウォームビズを適用する	○
					・コピー機等は省エネモードとする	○
					・エコドライブを心掛ける	△
					・残業時間の短縮	○
■廃棄物排出量の削減	総物資(紙類)投入量の削減に努める		在宅勤務推奨やリサイクルにより、大幅な削減となった	○	・パソコン画面上での印刷プレビューを活用し印刷ミスを減少させる	○
					・非成果書類等はNアップ出力、裏紙の活用、両面コピーとし用紙の節約を図る	○
					・利用可能なもの(梱包材等)は再利用する	○
					・ごみの分別を徹底し、リサイクルすることによって廃棄物を少なくする	○
■水使用量の削減	水使用量の削減に努める		在宅勤務推奨により大幅な削減となった	○	・節水を心掛け、無駄遣いをしない	○
					・水道使用量の確認をして漏水の有無を判断する	○
■自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善	総務・営業部	技術面も語れる営業マンの育成、営業活動を行う	目的をもった営業活動が実行できた	○	・部署間での情報を共有し知識を増やしていく	○
	調査・開発部	環境にやさしい『橋梁点検支援ロボット視る・診る』の年間稼働日数100日	稼働日数は、2019年度と同数の「70日」となり目標未達成となった	×	・効率的な利用を推進する	○
	設計部	月1回のノー残業デーを実施する	毎月最終金曜日のノー残業デーは、全員が18時30分までに退社できた	○	・業務量や進捗状況を確認し、効率的な業務を進める	○
	空間情報部	急斜面および海岸など、危険が伴う作業箇所に空間情報技術を活用する	災害現場で積極的にドローンを活用できた	○	・情報提供や技術提案を行う	○

環境経営目標と環境経営計画の取組結果と評価



2020年度 単位(時間)

		合計		月平均	
全体 残業時間	昨年	9,524	(増減)	793.7	(増減)
	今年	9,546	22	795.5	1.8
単位(1人) 残業時間	昨年	248	(増減)	20.7	(増減)
	今年	225	-23	18.8	-1.9

全体残業時間は昨年度よりも増加していますが、一人当たり残業時間は短縮となりました。

残業時間については業務量によって変動しますが、今後も時間短縮を心がけていきます。

※2019年度：2020年5月の1か月分のみ

2020年度：2020年6月～2021年5月までの12ヶ月分

※福井県においては2020年4月14日に福井県緊急事態宣言が発出され、当社においても2020年5月より在宅勤務推奨を行いました。

在宅勤務推奨による社員の通勤が減少し、自動車通勤におけるCO2の排出が抑止されました。今年度以降も、通勤時のCO2排出量の推移を把握していきエコへの認識を高めていきます。

代表者の見直しと今後の目標

代表者の見直し

2021年5月31日

代表者による 評価と見直し・指示	環境経営方針について	■ 方針維持	□ 要改善
	昨年来のコロナ感染拡大阻止対策として実施した在宅勤務体制であったが、思わぬ副産物として、社員のマイカー通勤が減少した事によるCO ₂ 排出量の削減と事業活動ではweb会議の普及による社員の社外での移動距離、回数(車両移動、公共交通機関での移動等)も大きく減少すると共に一般廃棄物及び水使用量が大きく減少する結果となった。よって、今後は社員のノーマイカーデーを継続しつつ在宅勤務定着による通勤時のCO ₂ 排出量にも着目した活動を継続させる。		
	環境経営目標および環境経営計画について	□ 活動維持	■ 要改善
	目標達成、未達成の状況の可視化が明確になるように客観的な表現での目標値とする。		
	実施体制の評価	□ 活動維持	■ 要改善
昨年度から実施している各フロアーに環境維持活動の担当社員を配置したことによって、社内における環境改善意識の高揚効果と全社的な取り組みの強化に繋がることに期待するところも大きく、今の活動を維持したい。			

2021年 環境目標

項目	環境経営目標 短期(1年)	環境経営目標 長期(5年)					環境経営計画
		【2019年】	【2020年】	【2021年】	【2022年】	【2023年】	
■CO ₂ 排出量の削減	在宅勤務定着による、打合せ時のWeb会議の推奨	長期間の削減活動結果よりこれ以上の削減が見込めないため「電力削減手順書」「燃料削減手順書」を作成し維持活動とする					<ul style="list-style-type: none"> ・昼休み時間は消灯する(12:25~13:00) ・帰宅時には不要な照明は無いか確認する ・人のいない所はエアコンオフとする ・パソコン画面はオートスリープ機能を使って未使用5分程度で画面オフとする ・業務打合せ・確認時には、WEB会議システムを上手く利用する ・離席時や残業時に不要な照明の消灯をする ・エアコンの設定温度は、居住場所に設置した温度計で管理し、クールビズ、ウォームビズを適用する ・コピー機等は省エネモードとする ・エコドライブを心掛ける ・残業時間の短縮
■廃棄物排出量の削減	総物資(紙類)投入量の削減に努める	長期間の削減活動結果よりこれ以上の削減が見込めないため「一般廃棄物削減手順書」を作成し維持活動とする					<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン画面上での印刷プレビューを活用し印刷ミスを減少させる ・非成果書類等はNアップ出力、裏紙の活用、両面コピーとし用紙の節約を図る ・利用可能なもの(梱包材等)は再利用する ・ごみの分別を徹底し、リサイクルすることによって廃棄物を少なくする
■水使用量の削減	水使用量の削減に努める	長期間の削減活動結果よりこれ以上の削減が見込めないため「水使用量削減手順書」を作成し維持活動とする					<ul style="list-style-type: none"> ・節水を心掛け、無駄遣いをしない ・水道使用量の確認をして漏水の有無を判断する
■自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善	総務・営業部	目的を持って客先を訪問する	各部署において1年毎に見直すこととする			・部署間内での情報を共有し、訪問や電話・メール対応などのメリハリをつける	
	調査部	環境にやさしい『橋梁点検支援ロボット視る・診る』の年間稼働日数100日	"			・効率的な利用を検討し、点検支援ロボットの提案を行う	
	設計部	月1回のノーマイカーデーを実施する	"			・全体の業務量や進捗状況を確認し、効率的に業務を進める	
	企画開発室	ユーザーの作業環境改善につながる「これを使ってみたい!」と感ぜてもらえる製品開発を行う	"			・幅広く情報収集を行い、製品開発に反映していく	

環境関連法規・条例その他への違反、訴訟等の有無

違反については、過去3年の間、表に示すように関連機関からの指摘も無く、問合せもありませんでした。同様に訴訟等もありませんでした。

また、当社における遵守状況においても違反はありませんでした。

環境関連法規・条例その他への違反、訴訟等の有無確認表

名 称	違反、訴訟等の有無	確認年月
環境基本法	無し	2021. 6
下水道法	無し	2021. 6
廃棄物処理法	無し	2021. 6
自動車リサイクル法	無し	2021. 6
家電リサイクル法	無し	2021. 6
消防法	無し	2021. 6
福井県環境基本条例	無し	2021. 6
福井市環境基本条例	無し	2021. 6
福井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	無し	2021. 6
福井県公共事業環境配慮ガイドライン	無し	2021. 6
共通仕様書	無し	2021. 6
福井県庁グリーン購入推進方針	無し	2021. 6
フロン排出抑制法 (令和2年4月1日改正)	無し	2021. 6